



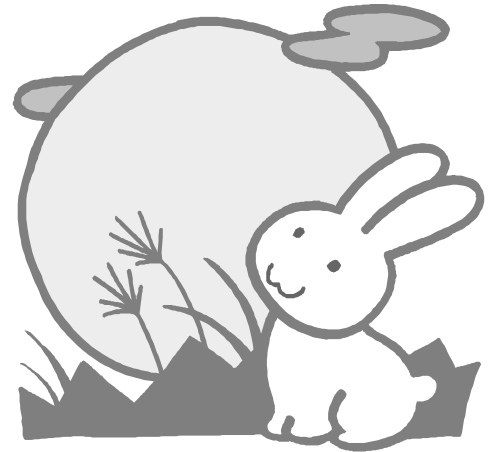
図書館だより

9
2011 VOL. 54

講座 ストーリーテリング入門講座

日時:10月16日(日)、23(日)、30(日)、
11月13日(日)、27(日)
午後1時30分~3時
(10月16日のみ午後2時~3時30分)

場所:公民館ほか 参加費:無料
定員:30人(先着順)
保育定員:10人(先着順)
申込み:9月15日(木)から図書館へ電話または直接



イベント とびだす絵本展(はばたきフェスタ)

9月10日(土)、11日(日)に、はばたきフェスタが開催されます。
図書館の催しは去年に引き続き「とびだす絵本展」です。
ふだんはなかなか見られない、しかけ絵本を
実際に手に取ってご覧いただけます。

ぜひご家族や友達どうしでお越しください!

日時:9月10日(土)、11日(日) 10時~
場所:公民館2階和室(公民館事務所向かい)

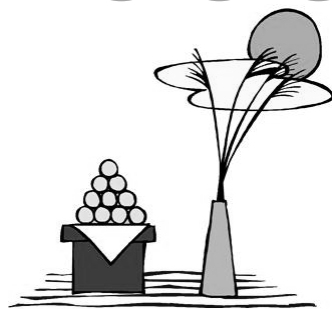


昨年の「とびだす絵本展」の様子

この日なんの日?

平成23年

9月12日



『十五夜』

「この日なんの日?」は今回で終わりです
ありがとうございました!

旧暦の8月15日を「十五夜(中秋の名月)」といいま
す。この日は月見団子とススキが一般的に供えられ、お
月見が行われます。地方によっては里芋も供えられるた
め、「芋名月」とも呼ばれます。

また、「片月見(片見月)」はするものではないとされ、八
月十五夜の月見をすると必ず旧暦九月十三日(今年の
10月9日にあたります)の十三夜も必ず月見をするものと
されています。

参考資料・サイト:

鈴木棠三『日本年中行事辞典』(角川書店)
岩井宏實『民具の歳時記 増補版』(河出書房新社)
「日本文化いろは事典」HP <http://iroha-japan.net/>

11-08-15 参照

新着書紹介

一般書



『プラネタリウム散歩』

マーブルブックス灘編 マーブルトロン

昔ながらの雰囲気の魅力の館から、最新機器を備えた最新鋭の館まで、全国のおすすめプラネタリウム 48 館を紹介。プラネタリウムの仕組み・楽しみ方・歴史、作家や星景写真家らのインタビューも掲載。

『衝撃の絵師月岡芳年』

月岡 芳年灘画 新人物往来社

血みどろの無残絵、迫力の妖怪絵から麗しき美人絵、気品あふれる歴史絵まで。「最後の浮世絵師」にして「最初のイラストレーター」、月岡芳年の傑作絵画 133 点をオールカラーで収録する。

『残響』

中原 中也灘著 NHK 出版

詩人・中原中也の詩とともに、町田康がその世界に触れ、耳を澄まし目を凝らして綴った文章を添える。ウェブマガジン、NHK 番組テキストに掲載された作品をもとに再編集したもの。

『やればできるさ Yes, You Can.』

ディック・ホイット灘著 主婦の友社

脳性麻痺の息子リックの車いすを押し、ポストンマラソンをはじめ数々のレースに出場して好記録を出し続けるホイット親子。リックの誕生、子育て、就学などに立ちはだかるさまざまな壁を打ち破ってきた家族の愛の物語。

一般書そのほかのおすすめ

- ・『為替が動くとうなるか』 角川 総一灘著 明日香出版社
- ・『放射能からママと子どもを守る本』 野口 邦和灘著 法研
- ・『闇より深い闇』 立原 透耶灘著 メディアファクトリー
- ・『夜明けのパトロール』 ドン・ウィンズロウ灘著 角川書店

児童書



『どうしてダブってみえちゃうの?』

ジョージ・エラ・リヨン灘文 リン・アヴィル灘絵
岩崎書店

絵本を読むときに目を細めたり、人にぶつかったりしていたジニー。ある日、目の検査でその原因がわかり、治療が始まりました。モノがダブって見えるダブル・ビジョン(複視)の女の子を描いた絵本。

『夏のジオラマ』

小路 幸也灘作 集英社

夏休みに入って 3 日目。学校で共同自由研究をしていた僕たちに事件が起こった。体が大きなマンタが消えたんだ。その直後、僕はおかしな木の箱を発見する…。ひと夏の冒険の物語。

『食物連鎖の大研究』

目黒 伸一灘監修 PHP 研究所

もし、食物連鎖がとだえてしまったら、どうなるのか? さまざまな生き物のつながりや、そのつながりをおびやかす環境問題を、写真を使ってわかりやすく解説する。

『ヒット商品研究所へようこそ!』

こうやま のりお灘著講談社

ヒット商品はどうやってできるのか? アイス「ガリガリ君」、運動会で主役になれる靴「瞬足」、大人の知らないベストセラー「青い鳥文庫」をピックアップし、それぞれの商品を生み出した大人たちの仕事ぶりを紹介する。

児童書そのほかのおすすめ

- ・『おじいちゃんの手』 マーガレット・H・イソン灘文 光村教育図書
- ・『つなみ』 田畑 ヨシ灘作 産経新聞出版
- ・『ゆらゆら橋からおんみょうじ』 広瀬寿子灘作 佼成出版社
- ・『切り紙 12 か月』 今森 光彦灘作 童心社

今月の資料展示

「～あな～」

こども

「あな」ってどんなものがあるだろう...? おとしあな・かぎあな・ほらあな。ドーナツのあなはなのあな...いろんな「あな」があるね。「あな」についての本をあつめました。

「はっぱのあな」「ワニあなぼこほる」「どうするどうするあなのなか」「はなのあなのあなし」「とんだドーナツ」「宇宙の落とし穴ブラックホール」など



「～知られざる作家の姿!!～」

一般

意外と知らない”作家について”。新発見があるかも!? 『僕たちの好きな宮部みゆき』『作家のおやつ』など

「～今から始めよう!」

セカンド・ライフ充実計画～

一般

充実したセカンド・ライフを送るための準備・計画に役立つ本のご紹介。『定年後大全2009-10』『定年囲碁』など

👑 8月の予約ランキング 👑

1. やなりいなり 畠中 恵
2. 鍵のかかった部屋 貴志 祐介
3. 下町ロケット 池井戸 潤
4. 黄泉から来た女 内田 康夫
5. 我が家の問題 奥田 英朗
6. 紅梅 津村 節子
7. コラブティオ 真山 仁
8. マザーズ 金原 ひとみ
9. 人生がときめく片づけの魔法 近藤 麻理恵
10. ブラック 山田 悠介

予約多数の資料ですので、ご用意には時間がかかる場合があります。ご了承ください。

第6位 『紅梅』

癌に冒され、徐々に衰弱していった「夫」は、自らの死を強く意識するようになる。1年半にわたる作家・吉村昭の闘病と死を、作家でもある妻が冷静な筆で描く。

第7位 『コラブティオ』

震災後の日本を復興に導くカリスマ総理・宮藤。若き指導者に国民からの支持が集まるが、新聞の特ダネ記事が官邸の暗部を暴き出し…。『別冊文藝春秋』連載を、東日本大震災の発生を踏まえて大幅に加筆修正し書籍化。

第8位 『マザーズ』

同じ保育園に子どもを預ける3人の若い母親。クスリに手を出す作家のユカ。乳児を虐待する涼子。夫に心を残しながら恋人の子を妊娠する五月。現代の母親が抱える、母であることの幸福と孤独を描き出す。

館長コーナー
052



9月に入りました。季節は少しずつですが、秋へと動き始めているようです。

秋はいろいろな行事が行われます。図書館も読書のシーズンを迎えて展示・案内等にも工夫をこらし、皆様の読書の一助となるように充実を図ってまいります。図書館に対してお気づきのことがございましたら何なりとお寄せください。大阪狭山市立図書館は館内に「投書箱」を設けています（カウンターの向かい）。ご意見に対する回答も月ごとに更新していきますので、カウンター横の掲示板もご覧ください。

この「図書館だより」も10月に向けてコーナー、コラムをリニューアルする予定です。どんなお知らせや情報が新しく加わるのか楽しみにしてください。ご意見もいただきたいと考えます。

スタッフのこれイチオシ!

図書館スタッフがおすすめの本をご紹介しますコーナー
題して『スタッフのこれイチオシ!』
面白い本は本棚の意外なところに埋もれている!?

『ROUTE 134』

吉野 万理子 著 講談社

読み終わってさわやかな印象が残ります。湘南を舞台に中学の同級生が再び出会います。読んだ後は湘南に行きたくなるはず!?

『クライマーズ・ハイ』

横山 秀夫 著 文藝春秋

航空機墜落事故に翻弄された地元新聞記者たちの濃密な数日間を描いています。骨太な社会派ドラマであり、確かな心理描写がきりきりと胸に迫ります。読後の重量感と清々しさは格別でした!



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30 休館日	

日曜日 (第1日曜日:おはなしコーナー)
午後 1:30 ~ 2:00

水曜日
午前11:00 ~ 11:30
木曜日
午前11:00 ~ 11:30
土曜日
午後 3:00 ~ 3:30

雑誌紹介

43

「短歌」

角川学芸出版 毎月25日

伝統ある作品から現代的な作品まで幅広く掲載する、短歌・短文詩専門の文芸誌。同じテーマの歌でも、人によってこんなに思っていることは違うのか！と驚きます。文字ばかりの雑誌ですが、色々な場面が想像でき楽しめます。思ったこと、感じたことを歌にするってちょっとステキですよ。この機会に <短歌> 初めてみませんか？

うちだ ひゃっけん

内田百間
(1889 ~ 1971)

しりとり式
作家紹介 17

あらゆる分野の作家をしりとりで紹介していくミニコーナー

しりとり式作家紹介は
今回で終わりです
ありがとうございました！

岡山県出身。
東京帝大文科大学独文科卒業。
大学入学後、漱石に師事。大正5年から陸軍士官学校などでドイツ語を教える。その後、文筆活動に専念。昭和8年『百鬼園随筆』によって一躍文名があがる。以来、ユーモラスな味をもつ随筆家として活躍。俳人でもある。

(『作家・小説家人名事典 新訂』より)

所蔵資料:

『鷹作吾輩は猫である』
『猫の耳の秋風』『麗らかや』
『百間愛の歩み・文学の歩み』など

びち丸の 今月のつぶやき



事務所横に鎮座する図書館マスコットキャラ(?)ピチアルマジロによるアナログ・ツイートコーナー。毎月、いろいろ、つぶやきます。デジタル版はありません。

二本の足ですくと立つ。

おお。

世界が違って見える！

2011年8月19日のつぶやき
しかし前足が手持ち無沙汰だな・・・。

大阪狭山市立図書館

〒589-0021
大阪府大阪狭山市今熊一丁目106
TEL: 072-366-0071
FAX: 072-366-0052



携帯サイトへはこちらからどうぞ

開館時間: 午前9時 ~ 午後8時

貸出冊数: ひとり10冊

貸出期間: 2週間

貸出延長: 予約がない場合、1回に限り2週間の延長が可能です。貸出期間内に電話・Web・携帯サイト・館内検索機または、カウンターで手続きをしてください。

パスワード登録をすると、館内検索機やホームページから本の予約、貸出照会、予約照会、貸出延長、メールアドレスやパスワードの変更が可能になります。登録を希望される方は、カウンターまでお越しください。